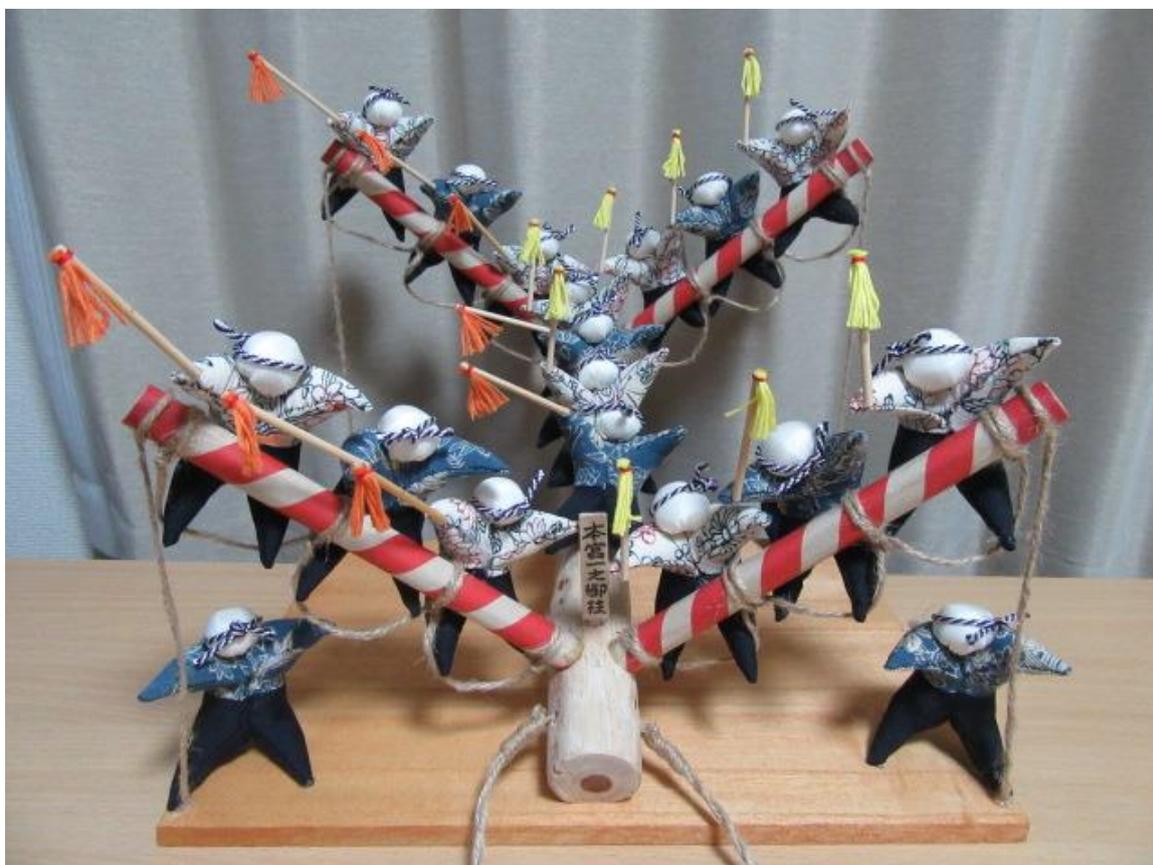


作品発表

第5版



御柱 (幅 34cm 奥行 36cm 高さ 26cm)

村上洋一 著

はじめに

趣味のミニチュア工作は作ることの楽しみ、完成させた時の達成感がありますが、人に見て頂くことの喜びがあります。海老名市内で開催される文化祭への応募、市内の公共施設での作品展示を行いました。

また雑誌、新聞などの紙面への投稿を行いました。

目 次

1. 作品展示	P 2
2. 雑誌、新聞への投稿	P11
3. ワンコインコンサート	P16



盆踊り (幅 25cm 奥行 25cm 高さ 26cm)

1. 作品展示

1.1 国分コミセン文化作品展

「コミセン」は正式には「コミュニティセンター」といい、海老名市内には 10ヶ所のコミセンがあります。コミセンは従来の公民館にバドミントンコートが 2面とれる「レクリエーション室」を設けたような建物です。

国分コミセンではコミセンで活動する団体の作品を展示する文化作品展を毎年開催していて、作品展にミニチュア工作を展示しました。

2012年から会場を「市民ギャラリー」に移しました。



国分コミュニティセンター

(1) 第7回、2010.10.15～17、於国分コミュニティセンター

水車小屋、なかよし広場、アルムの山小屋を展示しました。このとき内野海老名市長が来られ、市長から水車小屋を海老名市役所のロビーに展示するようにとの指示を受けました。(P5 参照)



(2) 第8回、2012.2.3～5、於海老名市民ギャラリー

茶室、生家、くまのがっこうを展示しました。



**(3) 第9回、2012.11.9～11、於海老名市民ギャラリー
磯野家、ツリーハウス、マイホームを展示しました。**



**1.2 下今泉コミセン ふれあい祭り 2010.11.23 於下今泉コミュニティセンター
水車小屋、なかよし広場、アルムの山小屋を展示しました。**



下今泉コミュニティセンター



ミニチュア工作展示

1.3 海老名文化祭 於海老名市文化会館

海老名市文化会館は主にコンサートに使用する大ホールと小ホールの他、会議室、学習室、創造室、多目的室などからなります。

年1回開催される海老名文化祭は参加者の企画・運営で行われ、音楽発表、舞踊発表、作品発表(絵画、和歌、俳句、絵手紙、ミニチュア工作、など)が行なわれます。



海老名市文化会館

(1) 第 44 回、2011.10.29、30

茶室を展示しました。このとき朝日シティニュースの記者が来られ、ミニチュア工作の茶室に関する取材を受け、後日朝日シティニュースに載りました。(P11 参照)



(2) 第 45 回、2012.11.3、4

磯野家とツリーハウスを展示しました。



1. 4 国分北集会所文化祭

国分北集会所は海老名市国分北 1 丁目に住む方を対象にした集会所で、地域の住民の交流の場所になっています。(選挙の投票所としても使われます。)



国分北集会所

(1) 2019.10.19、20



水車小屋



茶室

(2) 2023.10.14、15

4年ぶりの開催でした。出展数が少ないということで、コロナ禍の中で作った6点を展示しました。



展示会場



昭和の銭湯



野比家の1階



五右衛門風呂



マンリフト、盆踊り、御柱

(3) 2024.10.19、20

昨年引き続きミニチュア工作3点(磯野家、ツリーハウス、ススワタリ)を展示しました。



磯野家、ツリーハウス、ススワタリ



ツリーハウス



ススワタリ

1.5 海老名市役所

(1) 水車小屋、2010.12.7~27

2010年に開催された国分コミセン文化作品展で、視察に来られた内野海老名市長から水車小屋を市役所に展示するようにとの指示を受け、市役所のロビーに展示しました。



海老名市文化会館



ロビーに展示した水車小屋

(2) 和凧展示、2023.4.24~5.2

海老名市役所主催の「和凧作り教室」に参加し、3月21日に市役所で和凧を製作しました。製作した和凧は市役所のロビーに展示されました。



ロビーに展示した和凧



私の凧(翼竜、プテラドン)

1.6 海老名市活動センター ビナレッジでのミニチュア作品展示

海老名市活動センターには、サークル活動、会議、展示会、講演会、コンサートなどで使用される「ビナレッジ」と、スポーツ、トレーニング、健康管理などで使用される「ビナスポ」があります。

ビナレッジに私のミニチュア作品を展示しました。



ビナレッジ

(1) 第1弾、2019.4.4～8

アニメの主人公の家をテーマとし、野比家(ドラえもんの家)、磯野家(サザエさんの家)、アルムの山小屋(アルプスの少女ハイジの家)を展示しました。



(2) 第2弾、2019.5.2～6

大人向けとして、水車小屋と茶室を展示しました。



(3) 第3弾、2019.7.25～31

ツリーハウス、くまのがっこう、Gさん宅のLDKを展示しました。



(4) 第4弾、2022.5.1～14

風呂をテーマにした昭和の銭湯、五右衛門風呂、檜風呂を展示しました。



**ミニチュア
工作展示**
～テーマ『風呂』～

5/1(日)10時～5/14(土)17時
えびな市民活動センタービナレッジ
2階受付前通路

「昭和の銭湯」「五右衛門風呂」「檜風呂」
を展示します。ぜひ、お立ち寄りください!

(5) 第5弾、2022.5.15～28

生家、マイホーム、さるぼぼの盆踊り、さるぼぼの御柱を
展示しました



**ミニチュア
工作展示**

テーマ
『我が家の今昔』(現在の家と生家)
さるぼぼ人形を使ったミニチュア工作

5/15(日)10時～5/28(土)17時
えびな市民活動センタービナレッジ
2階受付前通路

「マイホーム」「生家」「盆踊り」「御柱」を
展示します。ぜひ、お立ち寄りください!

(6) 第6弾、2019.6.11～26

漫画、アニメの主人公の家の野比家、磯野家、アルムの山小屋を展示しました。



(7) ビナレッジの迎春、2020.1.7

2020年の新年に「さるぼぼの出初式」と「九楠が猿」を展示しました。九楠が猿は、「苦難が去る」に通じる縁起物です。さるぼぼと猿の人形は友人が作りました。猿の頭はフーセンカズラの種です。



出初式



九楠が猿(苦難が去る)

(8) ビナレッジの受付展示、2020.2.19

ビナレッジの2階に受付がありますが、殺風景なので私の作品を展示しました。フクロウと雛人形は友人が作成し、アレンジは私が行いました。青竹は大磯町の大磯城山公園で頂きました。



フクロウ



フクロウ



内裏雛



青竹の中の内裏雛

2. 新聞、雑誌への投稿

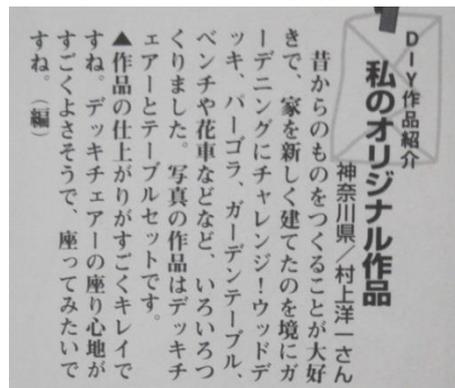
2.1 ドゥアイ

ドゥアイはDIY(Do It Yourself)マガジンで、奇数月の16日に発売されていました。(今は発行されていません。)

内容はガーデニング、日曜大工、DIYの紹介、DIYカタログ、読者の投稿から構成されています。下記の2件がドゥアイに載りました。



(1) 私のオリジナル作品 1998年10月号



(2) ガーデンデッキづくりは大人の工作 1999年4月号

ガーデンデッキづくりは大人の工作



神奈川県海老名市
村上 洋一さん

村上さんは元来、木工好きの園芸好き。テーブルや椅子、花車と、庭は手づくりのガーデングッズでいっぱいになっています。

中でもガーデンデッキは、ステイション仕上げのやさしい風合いが、色とりどりの花と調和して見事です。毎朝デッキに出て庭を眺めると、野菜の成長や花の咲き具合が、一日の始まりを元気づけてくれるといいます。

「夏は、20種類ぐらいの野菜があります。トマト、オクラなどに、ハーブはバジルを植えていますが、無農薬だから本当においしいんですよ。枝豆は食べる分だけ取ってすぐ食べるから、新鮮な味が違います。」

お友達と皆でビールを飲んだり、奥様がお茶の時間を過ごしたりと、デッキスペースを存分に楽しんでいらつしやるそうです。ただ、一度出来上がるると村上さんの興味は次の作品へと移行してしまう様子。次々に作品を作る工程の方が楽しいようです。



「デッキも土台作りをしっかりと、コックツ作業すれば、難しくはないですよ。」

小さい頃、お父様と一緒に植物を育てていたという村上さん。デッキづくりは息子さんいろいろなと手伝ってもらったそうです。

「理想は庭を花でいっぱいにするのと。売っている花は温室栽培で花の時期が早いけど、種から育てると開花が遅い。でも、その分時間をかけて手入れするのは楽しいですね。」

花やガーデングッズに溢れた村上さんのお庭は、これからますます素敵になっていくことでしょう。



2.2 朝日シティニュース

朝日シティニュースは朝日新聞の姉妹紙で、毎月第1、3水曜日に発行されました。(現在は発行されていません。)下記の記事が朝日シティニュースに載りました。

(1) 細密なミニチュア作品 夢やストを一りー入れて 2011.12.7

細密なミニチュア作品

夢やストーリーを入れて

海老名 村上 洋一さん

海老名市の村上洋一さん
写真には、昨年からのミニチュア作品に夢中で、6作品を完成させた。水車小屋、なかよしひろば、アル

ム的小屋、くまのがっこう、茶室、生家と題した作品は、「夢やストーリー」を入れ、100円ショップの材料で作るのが特徴で、「コメン祭りや市の文化祭」などに展示された。

水車小屋を各地で見ると、非常に素晴らしい機能美に感じ、いつか模型を作りたいという思いから、1作目の製作となった。当初四つ目垣に囲まれ、つるべ井戸と大車を配置するだけの構成だったが、製作意欲が止まらずに、あすまよと火の見やぐらを加えた。最終的にあすまよを鐘楼に置き換え、横87センチ、奥行49センチ、高さ41センチの大きくなった。

水車が回ると小屋内のきねが石臼の中で上下する。



来年2月の国分コメン文化作品展に出品する「茶室」



1作目の「水車小屋」
いづれも提供写真

今年、市の文化祭に出品した茶室(横75センチ、奥行70センチ、高さ38センチ)は、茶会に合わせた。茶室関係資料で参加した人の動線を意識して作った。茶室関係資料で作った。内部も外回りも全て本物そっくり仕上り。作ることに達成感を見てもらおうとの満足感が、次の製作意欲へとつながる。「7作目を検討中です」と話す。

海老名市民ギャラリーで来年2月3日5日に開催する国分コメン文化作品展に茶室、くまのがっこう、生家を出品予定だ。

(2) ガーデニング 手作りのウッドデッキでコーヒーを 2012.4.4

家から続くウッドデッキの左側、居間に面してレンガで仕切った4カ所の花壇とパーゴラ、インターロッキングが、右側の食堂に面して畑コーナーが5カ所ある。フラワースタンドや花車、木馬などのガーデングッズも含め、すべてが手作りだ。

土いじりも日曜大工も大好き。就職して新潟県に住んでいた頃から、畑を借りて多くの野菜を栽培した。海老名市に16年前に移り住んだときも、庭と畑を楽しみたいと思った。

「ウッドデッキで花を見ながらのコーヒータイムにあこがれて」と、最初にウッドデッキを作った。一つできると次に何にしようかと考え、仕事をしながら半年で完成させた。「当時、ホームセンターを何回も往復しました」

花壇には季節の花が咲き、インターロッキング、パーゴラには寄せ植えた鉢やプランター、ハンギングポットが並ぶ。

畑で採れた野菜はすぐに食卓へと、作業のしやすさを考えた。通路には靴底が汚れないように化粧砂利も。枝豆や、シソ、インゲン、薬味ネギなど、すべて無農薬。毎晩21時に懐中電灯を持ってナメクジとダンゴ虫を取るのが春から夏にかけての日課だ。

庭の周りのフェンスにはブラックベリーを絡ませる。実は冷やして食べたり、ジャムにしたりと、友人にも好評だ。

花がら摘み、水やり、雑草取りと手間のかかる作業も楽しく、達成感を感じ、癒やされる。ウッドデッキの椅子に座り、コーヒーを飲みながら庭を眺めるのが至福の時だ。

(いずれも提供写真。①パーゴラの寄せ植え ②2階から見たウッドデッキとパーゴラ)

一口メモ☆サフィニア、花手毬、ポーチュラカは挿し芽で増やすとお得。

手作りのウッドデッキで
コーヒーを
海老名市
村上 洋一さん

ガーデ
ニング



2.3 神奈川新聞

神奈川新聞には読者の投稿欄があり、投稿の種類として自由の声、変化球、フォトレポート、私の作品、パチリ、マイファミリー、われら同級生があります。

(1) グリーンカーテン(パチリ) 2021.8.8



「グリーンカーテン」 アサガオ、ゴーヤー、オキナワズズメウリが2階まで伸びています。7月26日、自宅。 村上 洋一71 (海老名市)

(2) 盆踊り(私の作品) 2021.9.29



「さるぼぼの盆踊り」 コロナ禍で今年も盆踊り中止。代わりに人形が踊るミニチュアを作りました。 村上 洋一71 (海老名市)

(6) アサガオ(パチリ) 2022.8.3 (7) 岩風呂に入る“ヤンキー”(私の作品) 2022.11.2



(8) シジュウカラの子(パチリ) 2024.7.10



3. ワンコインコンサート

私の直接の作品発表ではありませんが、2年間かけてワンコインコンサートの企画から実施を行いました。ワンコインコンサートは次の目的を掲げ、海老名市民活動センター ビナレヅジで入場料¥500(ワンコイン)で開催するコンサートです。

- ・海老名市での音楽活動の活性化
- ・演奏団体への演奏場所の提供
- ・海老名市民活動センター ビナレヅジの有効活用

これまで述べた 1. 作品展示、2. 雑誌、新聞への投稿は、私単独で行えることなのであまり苦勞することなく実施できました。しかしワンコインコンサートの実施に当たっては準備作業の多さ、関係者との打ち合わせなどに大変苦勞しました。

具体的な準備作業としては以下の事項です。

- ・ワンコインコンサートの企画
- ・会場(ビナレヅジホール)の予約(1年先の抽選予約を毎月実施)
- ・ワンコインコンサートの PR(チラシ作成、チケット作成、コミセンなどでのチラシの掲示、海老名市の広報への案内掲載、など)
- ・演奏団体の募集・打合せ

関係者との打ち合わせは出演団体との打ち合わせの他、ビナレヅジ、海老名市役所(地域づくり課、シティープロモーション課)、海老名市文化会館、コミセンがあります。チラシのコミセンでの掲示については、地域づくり課と一悶着あり解決に大変苦勞しました。

コンサート出演依頼は約 30 団体に依頼し、1年間で 9 団体、10 回のコンサートを実施することができました。コンサートは毎回大盛況で、コンサート入場者からはコンサートの企画・実施に対し感謝を受けました。



ビナレヅジホールでのワンコインコンサート

作品発表第5版

令和5年5月 初版発行

令和6年10月 第5版発行

著者 村上洋一

発行所 村上出版社